



出身国情報重要文書

ガーナ

2008年8月27日

英国国境局
出身国情報サービス

目次

	ページ
1. 序文.....	3
2. ガーナの基本情報.....	5
地理.....	5
現代史.....	6
近況と政治面の展開.....	7
経済.....	9
人権.....	10
女性.....	10
刑務所内における女性の待遇.....	11
女性器切除（FGM）.....	11
強制結婚.....	11
ドメスティック・バイオレンス.....	12
人身売買.....	12
レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランス・ジェンダー ..	13
3. 主要引用文献索引.....	15
基本データと地理.....	15
地図.....	15
歴史.....	15
政治と現状.....	16
人権 – 全般.....	17
人権 – 個別問題.....	17
中絶政策.....	17
児童.....	17
死刑.....	18
民族.....	18
信教の自由.....	18
言論および報道の自由.....	19
人権団体、組織および活動家.....	19
国内避難民（IDPs）.....	19
司法.....	19
レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランス・ジェンダー ..	20
医療問題.....	20
兵役.....	21
政治的所属.....	21
刑務所内の待遇.....	21
治安部隊.....	21
テロリズム.....	22
女性.....	22
4. 参考文献.....	24

2 本出身国情報レポートは、2008 年 8 月 27 日時点までに公表された最新情報を扱っている。
関連情報が最近の文書で入手できない場合には、古い原資料も活用している。

序文

- i この出身国情報重要文書ガーナ編（COI 重要文書）は、亡命/人権問題の決定処理に従事する担当官の使用を目的として、英国国境局（UKBA）、COI サービスにより刊行されたものである。本文書は、英国内で出される亡命/人権問題に関する申し立てにおいて最もよく目にする問題について、一般的な基本情報が得られる内容となっている。COI 重要文書には、2008 年 8 月 27 日までに入手できた情報が扱われている。本文書は 2008 年 8 月 27 日の発行。
- ii COI 重要文書には、認知度の高いさまざまな外部情報ソースの手による主要報告書、論文、記事が索引付きで網羅されている。本文書には、UKBA の意見ないし方針は一切扱われていない。
- iii 英国国境局の職員が使用する場合については、索引番号および情報ソース一覧のリンクを使うことによって、文書内で参考資料として挙げられている各情報ソースに直接 COI 重要文書から電磁的にアクセスすることができる。局職員以外の者が使う場合も、関連ウェブリンクへのアクセス日を記載の上、当該リンクを設けているので、アクセスが可能である。
- iv 上述のとおり、ここで取り扱われている文書は、主に人権問題を中心に据えている。ガーナの紹介として、同国の簡単な参考情報も載っているが、この参考資料は一覧に掲載された資料の要約を提供することを目的するものではないので、ご注意いただきたい。
- v この COI 重要文書および一覧に掲載された資料は、一般に公開しても差し支えないものである。
- vi COI 重要文書に関してコメントもしくは追加した方がよいと思われる資料があれば、ぜひ以下の COI サービスまでご連絡いただきたい。

出身国情報サービス

英国国境局

Apollo House
36 Wellesley Road
Croydon CR9 3RR
United Kingdom

Eメール: cois@homeoffice.gsi.gov.uk

ウェブサイト: http://www.homeoffice.gov.uk/rds/country_reports.html

国家情報諮問委員会

- vii 独立国家情報諮問委員会（APCI）は、英国国境局の出身国情報資料の内容について、内務大臣への提言を行うことを目的に 2003 年に設立された。APCI では、UKBAが作成したCOI重要文書およびCOI報告書、その他の出身国情報資料について、忌憚のない意見を歓迎している。委員会の活動状況に関する情報は、同委員会ウェブサイトwww.apci.org.ukで参照可能である。
- viii APCIはその活動をととして、厳選されたUKBA COI文書の内容を検討し、選定文書に限定した提言とより一般的な性質をもつ文書に対する提言を行っている。APCIで扱う文書の中には、既に内容を検討済みのものもあれば、そうでないものも含まれている可能性がある。以下のリンク：www.apci.org.uk/reviewed-documents.htmlには、APCIがこれまでに検討してきたCOI重要文書およびCOI報告書、その他の出身国情報資料の一覧が掲載されている。
- ix 注意点：APCI は UKBA の資料ないし手続きの承認を目的にした機関ではない。同委員会で検証された資料の一部には、円滑決定請求（NSA）リストに指定ないし指定が提案されている国々に関連したものがある。その場合、委員会がある一国について、NSA および NSA 処理の対象に指定する決定ないし提案を支持していると理解しないよう、ご注意ください。

国家情報諮問委員会：

Eメール: apci@homeoffice.gsi.gov.uk

ウェブサイト: www.apci.org.uk

[目次に戻る](#)

2. ガーナの基本情報

正式国名：ガーナ共和国

面積：239,460 平方メートル

人口：23,382,848 人（2008 年 7 月推計）

首都：アクラ（人口：170 万人）

民族：アカン人 45.3%、モシ・ダゴンバ人 15.2%、エウエ人 11.7%、ガ・ダンメ人 7.3%、ガー人 4%、グルマ人 3.6%、グルシ人 2.6%、マンデ・ブサンガ人 1%、その他の部族 1.4%、その他 7.8%（2000 年国勢調査）

言語：アカン語 14.8%、エウエ語 12.7%、ファンティ語 9.9%、ボロン語（ブロング語）4.6%、ダゴンバ語 4.3%、ダンメ語 4.3%、Dagarte 語（Dagaba 語）3.7%、アチム語 3.4%、ガ語 3.4%、アクアペン語 2.9%、その他の言語 36.1%、公用語は英語（2000 年国勢調査）

宗教：68.8% キリシト教、（ペンテコステ派/カリスマ派 24.1%、プロテスタント 18.6%、カトリック 15.1%、その他 11%）、15.9% イスラム教、8.5% アフリカの伝統的宗教、0.7% その他の宗教、6.1% 無宗教（2000 年国勢調査）

ガーナは西アフリカ内ではキリシト教徒の割合が最も高いが、伝統的アニミズム信仰も依然として根強く残っている。

平均余命：（出生時からの経過年数）：59.49（男性 58.65；女性 60.35）（2008 年推計）

通貨：セディ

国内主要政党：新愛国党（NPP）、国民民主会議（NDC）、人民国家会議（PNC）、会議人民党（CPP）

政府：立憲民主主義

国家元首：大統領ジョン・アジェクム・クウォー、2000 年および 2004 年選出

副大統領：アリウ・マハマ

外務大臣：アクワシ・オセイ・アジェイ

加盟国際団体/機関：英連邦、国際連合（UN）、西アフリカ諸国経済共同体（ECOWAS）、アフリカ連合（AU）[1a](Europa World), [4a](FCO country profile, 2008 年 1 月 3 日), [7a](BBC News), [36a] (p3), [9a] (CIA World Factbook)

[目次に戻る](#)

地理

ガーナ共和国はアフリカ西海岸に位置し、西はコートジボワール、東はトーゴと接し、北はブルキナファソと国境を接している。「海岸から細長く伸びた草の生い茂った平原は、東に向かって広がり、南部と西部は熱帯雨林の密林で覆われている。北は深い緑に覆われた丘が連なり、その向こうには乾燥したサバンナと広々とした森林地帯が横たわる。ブルキナファソから黒ヴォルタ、白ヴォルタ川がガーナに流れ、世界最大の人造湖ヴォルタ湖へと注ぐ」[1a](Europa World); [4a] (FCO country profile, 2008 年 1 月 3 日) 「ヴォルタ湖は... ガーナ南東部のアコソンボダムから 520 キロメートル（325 マイル）北に行ったヤペイの町まで広がる。この人造湖で発電された電気は内陸部の輸送用に供給されており、灌漑や魚の養殖用資源としての潜在価値もある」[2c](USSD background briefing note, 2008 年 6 月)

「気候は熱帯性で、気温は平均して 21°C から 32°C の間（70°–90°F）、平均年間降水量は沿岸部で 2,000 ミリ（80 インチ）、内陸部はこれよりも少ない。公用語は英語だが、国の言語として主要 10 言語（各言語それぞれ 25 万人以上が使用）が使われ、最

も広く使用されている言語はアカン語とエウェ語、モシ・ダゴンバ語、ガ語である。国民の多くは、伝統的な習慣を守っている。キリスト教徒は、全人口の 69 パーセントと推定される」 [1a](Europa World)

[目次に戻る](#)

現代史

2008 年 1 月 3 日付、外務英連邦省（FCO）、国別データによると、「ンクルマの下で、ガーナにアフリカ社会主義による一党支配国家が誕生。また、著名な汎アフリカ主義者である彼は、ソ連圏との関係強化を図った。1966 年、ガーナの歴史上最初の軍事クーデターにより失脚」 [4a]

2007 年 2 月版 IRIN 国別データによると、「1979 年、空軍大尉ジェリー・ローリングスが残虐なクーデターを起こし、汚職根絶の試みとして、軍高官の公開処刑を執行。新憲法を導入し、選挙で選ばれた大統領に政権移譲するが、2 年も経たぬうちに、政府を転覆し、政権を掌握」 [32a]

FCO 国別データによると：

「1992 年までの 26 年間で、ガーナに民政が敷かれていたのはごく短期間（1969 年-71 年、1979 年-81 年）であり、途中軍政干渉（1966 年-69 年、1972 年-79 年、1981 年-1991 年）により長期にわたって中断を余儀なくされた。軍事支配の最終期に、空軍大尉ジェリー・ローリングスは、一般大衆向けの政策と革命防衛委員会、人民防衛委員会（CDRs）等のキューバ型の革命政治体制を導入した。しかし、国内および国際社会からの圧力に屈し、1991 年、ローリングスは再び立憲政体の復活と複数政党制を余儀なくされた。新憲法は 1992 年 4 月の国民投票により承認された。

「1992 年憲法では、半大統領制を導入し、大統領の任期を最大 2 期とし、立法府は定数 200 議席の一元制が採用された（2004 年から 230 議席に増加）。ローリングスはかつての革命体制から自身の政党 NDC を創設し、他の政党も新たに誕生ないし復活した。続く 1992 年 11 月の大統領選では、ローリングスが 58% の得票で勝利し、4 年後の 1996 年に、再び大統領選に出馬、57% の票を獲得し大統領の再選を果たすが、議会での NDC の議席数は 133 議席に減少。

「ローリングスは 2000 年に大統領を退任し、代わって野党 NPP の現大統領クフォーが就任した。クフォーは、2000 年 12 月の選挙で最初の勝利（第 2 回投票の得票率 57%）を収め、2004 年 12 月再度大統領への選出（第 2 回投票の得票率 53%）を果たした。両議会選挙では、NPP が過半数の議席を獲得し、NDC は議会での議席数を大幅に減らす結果となった。2006 年 12 月、2000 年および 2004 年の選挙で NDC の党大統領候補として出馬するも負けを喫していたジョン・アッタ・ミルズが、再び 2008 年の選挙で NDC の党大統領候補に指名された。一方 NPP は、2007 年 12 月、元外務大臣のナナ・アクフォ・アドゥが党内の第 1 回投票で対立候補アラン・チェレマテンを打ち、2008 年の選挙の大統領候補に指名された」 [4a]

2007 年 2 月版 IRIN 国別人道データによると、「1993 年憲法の導入は、ガーナの民主主義にとって画期的な事件であり、これによりガーナの第 4 共和政の幕が開いた。同

6 本出身国情報レポートは、2008 年 8 月 27 日時点までに公表された最新情報を扱っている。
関連情報が最近の文書で入手できない場合には、古い原資料も活用している。

憲法では、司法の独立や人権委員会の独立等、抑制と均衡の民主的制度が確立された。法律の名のもとに、ガーナに国民主権が確立され、複数政党による連立政権の基礎が固まった。これにより、今後、過去に見られたようなクーデターや独裁的支配、一党支配国家の発生を阻止することが期待される。議会の定数は現在 230 議席、法律により閣僚の半数以上は選挙で選ばれた議員が占めることが定められている。

「しかし、同憲法では依然として、大統領の強権が認められている。大統領は国家元首であると共に、政府のトップ、国軍の最高司令官でもあり、議会での法制定審議の前に、可決法案に対し拒否権を発動することができる。大統領の任期は 2 期までとなっており、ガーナでは野党候補のジョン・クフォーが選挙で勝利した 2000 年に、平和裏に新政府への政権移譲が行われた。

「野党各党は活動と言論の自由が認められており、前回 2004 年の選挙では、過半数近くの議席を獲得した。『クフォーは現在 2 期目に入っており、2008 年の選挙への出馬はできない。専門家は今回の選挙によって成立した政府による 2 度目の政権移行は、いかに民主的統治がガーナに根付いているかを試す機会になるだろうと見ている』」
[32a]

Europa World オンラインの報告によると：

「2001 年 12 月ボークで、マンブルシ族、クサシ族間に武力衝突が発生し、最終的な死者数は 50 名に上ったと伝えられた。市内は外出禁止令が敷かれ、閣僚からなる代表团と軍高官が当地を訪れ、紛争調査のための委員会の設置が発表された。...2003 年 10 月に非常事態宣言は解除されたものの、タマレ市とイエンデ地区には 2004 年 8 月まで非常事態が敷かれた。しかし、混乱は 2005 年に入っても続いた。

「ガーナは地域の平和維持活動への貢献が高く評価され、2008 年 2 月には、国連の平和維持活動に対し世界第 7 位の規模の貢献を行った。クフォー政権は西アフリカおよび中央アフリカ内で起きた紛争の解決についてさらなるガーナの関与を推し進めている。2005 年後半、ガーナは国連安全保障理事会の非常任理事国に選出された。

「2006 年 1 月、アフリカ開発のための新パートナーシップによって行われた自主評価プログラム、アフリカン・ピア・レビュー・メカニズム（APRM）がガーナについての報告書を発行。報告書は、全体的な成長を称賛する一方、地域特有の汚職と国内北部で現在も続く社会不安を批判した」[1a](p7-9)

目次に戻る

近況と政治面の展開

2008 年 3 月 11 日付発行の米国務省 2007 年国別人権報告書（USSD 2007）には、ガーナの政情について以下のように記載されている：

「2004 年、国内全域で大統領選挙と議会選挙が行われた。NPP のジョン・アジェクム・クフォーが 52.45 パーセントの票を獲得し、大統領再選を果たした。一部で選挙違反が確認されたものの、国内外の監視団は今回の選挙を全体的には自由かつ公正な選挙と判断。一部の投票所で投票用紙が不足していたり、登録した氏名のスペルが間違っていたり、氏名と写真が一致していない等、選挙人名簿について若干の問題が指摘された。議会選挙の各党の議席獲得数はそれぞれ、NPP が 128 議席、国民民主会議

(NDC) が 94 議席、会議人民党が 3、人民国家会議が 4、党無所属候補が 1 議席であった。

「同国は一党支配国家から脱却し、立憲複数政党制への移行努力を継続。この政治体制には公認野党も含まれているが、野党は議会内で意見の自由な発言が認められおり、過半数に近い議席を獲得した。今年〔2007 年〕、新たに加わった 2 政党を含む公認政党は、国内で自由な活動をしているが、野党と民間事業を営む者たちからは、公共事業の発注が与党への加入を基準に行われることが多い、という主張が絶えない。

「議会の 230 議席の内 25 議席を女性が占めており、大臣では 4 人、副大臣では 14 人、112 人いる国家評議会のメンバーの内、3 人が女性である。過去の選挙に比べ、群議会選挙に立候補する女性の増加が顕著であり、群議会において女性議員の占める割合は、2002 年の 7 パーセントから 2006 年には 10 パーセントにまで増えた」[2a](p10)

2008 年 3 月 25 日付 Relief Web の報告によると、「3 月 23 日日曜日に 16 人のリベリア人（内 13 人は UNHCR に難民として登録済み）がガーナ当局に国外退去を命じられた事件以降、我々はガーナ政府に対し、強制退去の停止を要請し続けている。この国外退去事件の前に、リベリア人による座り込み抗議デモがあった。この抗議デモは、先月 2 月 19 日からガーナの首都アクラから西に約 35km 行ったところにある Buduburam 難民キャンプで始まり、5 週間続いた」[31c]

2008 年 6 月 27 日付 allAfrica の報告によると、「ガーナの大統領クフォーは、先週少なくとも死者 17 名を出した国内北部の 2 部族間紛争の即時終結を要請。監視団はこの紛争により年内に予定されている大統領選の開催への危険性を指摘している...206,000 人もの圧倒的なイスラム教徒を抱えるボークでは、新年から始まった数日間の暴力行為により 4 名が亡くなり、市の大部分が焼失した 1 月から夜間外出禁止令が出されている。マンプルシ族、クサシ族間の衝突はさらに激化し 3 月には 2 名が死亡...ボークにはガーナにおける火種の町としての長い歴史がある。2001 年には、商店の破壊という比較的小さな犯罪をきっかけに発生したと見られる別の戦闘において派閥間の衝突が生じ、少なくとも 28 人の生命がそこで失われた... ガーナ北部には、地方自治体の官職に相当する首長の座を巡る紛争だけでなく、民族間の紛争が絶えない」[40c]

2008 年 7 月 18 日付 allAfrica の報告によると、「2008 年 7 月 15 日、アクラに拠点を置く民間日刊紙「Daily Guide」の発行人、Western Publications Limited は、同社の職員の生命および財産の安全を脅かす行為に関し、ガーナ警察庁の犯罪捜査課（CID）を告訴した。氏名を名乗らぬ脅迫電話が何度かあったのに続いて、近頃では同紙の上級職員が殺害の脅迫を頻繁に受けるようになった... 7 月 5 日、『Daily Guide』の発行人兼最高経営責任者の Gina Ama Blay が、日本でつい最近開催された G8 サミットを取材中に、2 度目の殺害脅迫が彼女の携帯電話にかかってきた。別の新情勢として、Media Foundation for West Africa は、ガーナの最高裁長官 Georgina Wood による、〔2008 年〕10 月から開始予定の人民人権裁判所の設立発表を歓迎した... Wood によれば... 司法主導の特別法廷の設置によって、法の支配を推進し、ガーナ人が日々経験している人権侵害に対する不満を緩和することが目指される」[40d]

2008 年 7 月 28 日付 allAfrica の報告によると、「ガーナも他の発展途上国の例にもれず、問題が付きまとうにも拘わらず、農村部に住む人々は国内都市部へ移住している... 移住者の出身地への持続的帰還に関する研究では、ガーナ北部から移住してきたほとんどの女性が結婚のために故郷に戻っていることが明らかになった」[40e]

8 本出身国情報レポートは、2008 年 8 月 27 日時点までに公表された最新情報を扱っている。
関連情報が最近の文書で入手できない場合には、古い原資料も活用している。

[目次に戻る](#)

経済

GDP : 125 億米ドル (2006 年)

年間成長率 : 6.2% (2006 年)

インフレ率 : 11% (2006 年)

主要産業 : ココア、金、材木

天然資源 : 金、材木、ダイヤモンド、ボーキサイト、マンガン、鮮魚

農業 : 農作物 - ココア、ココナッツ、コーヒー、パイナップル、カシュー、コショウ、
その他の農作物、ゴム 土地 - 70%が耕作可能な森林地帯

産業 : 種類 - 鉱業、製材、軽工業、漁業、アルミニウム、観光

主要貿易相手国 : 欧州連合、アメリカ、ナイジェリア、トーゴ

為替レート : 17,411.5 セディ = 1 ポンド (2004 年 12 月) [2c](USSD background briefing
note, 2008 年 6 月), [4a](FCO country profile, 2008 年 1 月 3 日)

2008 年 1 月 3 日付外務英連邦省国別データでは、ガーナの経済について以下のように言っている。「ガーナの経済は主に少数の主要輸出品である金とココアに常に依存している。金は鉱業部門全体を支配し、外貨収入の 30%を占めている。ダイヤモンド、マンガン、ボーキサイトもガーナで産出されている。ココアについても高い生産量を誇り、2006 年には 740,000 トンを生産し、2003 年までの 30 年間ずっと達成できずにいた世界第 2 位の地位を維持している。ココアの生産は激しい価格変動と天候の変わりやすさに左右されやすい。このことは経済不安定化の原因となっている。2001 年からクフォー政権は、主に金とココアの価格高騰に助けられ、また、厳しい金融、財政、為替レートの導入を通じて、マクロ経済の安定化にいくらかの成功を収めた。ガーナの経済が着実な成長を続けていくにつれ、電力供給がますます大きな問題となってきた。国外からの送金の大部分が広範囲に離散したガーナの海外移住者からのものであり、その多くが主要都市部で過熱している不動産部門に投資されている。ガーナは、2007 年 9 月の国際商業債券発行の成功等、外部からの資金調達先の多様化に努めている。ガーナ経済の見通しは、2007 年 6 月、沖合に石油の埋蔵が確認されたという発表を受け、さらに弾みをつけた...

「ガーナが IMF との間で取り決めた 3 年間の現行貧困削減戦略 (PRS) は 2006 年 10 月に終了した。同戦略に伴う融資額は総計 2 億 5,800 百万米ドルに達した。政府は IMF の政策支援策の調印と自らの成長および貧困削減戦略の実施を開始した。2004 年 7 月、ガーナは重債務貧困国 (HIPC) の完了地点 (completion point) に到達し、この結果、ガーナの債務は大幅に削減された」 [4a]

2007 年 9 月 15 日付 Ghanaweb の報告によると、ガーナは 2007 年 7 月 3 日、自国通貨の単位の変更を行い、移行は滞りなく行われた。「2006 年 12 月に発表された今回の実施は、商取引のために多額の紙幣を携帯することの危険と不便を払しょくするためのもので、ゼロ 4 つが旧単位から取り除かれた。新紙幣は、1、5、10、20 および 50 セディの全 5 種類で、硬貨は、1、5、10、20 および 50 ペセワの全 5 種類となっている。新通貨単位の下では、旧 1 万セディは新 1 ガーナセディとなる。つまり、新 10 セディ紙幣で旧 10 万セディの買い物ができ、新 50 セディ紙幣で旧 50 万セディの買い物ができることになる。新 1 ペセワ硬貨は旧 100 セディに相当し、新 50 ペセワ硬貨は旧 5,000 セディ紙幣に相当する」旧紙幣は、2007 年 12 月以降、法定通貨としての使用が認められなくなる。 [3b]

[目次に戻る](#)

人権

2007 年 2 月付 IRIN 国別人権データによると、「ガーナの人権および行政上の正義に関する委員会（CHRAJ）は、前回の憲法制定を通じて設立され、その独立性が保障されており、政府機関ないし政府関係者のいかなる支配も受けない。

「2000 年、選出間もない大統領のジョン・クフォーは、政府が過去に起こった人権侵害問題に取り組むことを求める幅広い層からの要求に直面した。特に、ジェリー・ローリングスの軍事支配下で行われた宗教迫害や恣意的拘束、裁判なしの殺害、200 名の行方不明者等への対応が求められた。しかし、1992 年憲法はすべての軍関係者を司法当局の捜査から守り、有罪判決を下すことはできなかった。このように古い政治体制が司法上の保護を受けているにも拘わらず、新体制は国民和解委員会を設置し、被害者が自身の体験を語ることでできる公開討論の場を設けることにより、過去の人権侵害の正確な歴史的記録の編纂に着手した。

「2,000 以上の証言の多くが簡易死刑や『失踪』、拷問、恣意的投獄、私有財産の押収、虐待に関するものであった。委員会は被害者への損害賠償の支払いを勧告した。個々の支払は 2006 年 10 月から始まり、検事当局によれば、賠償額は虐待あるいは人権侵害の程度に応じて、およそ 217 ドルから 3,300 ドルに及び、支払総額は 150 万ドルに達した」[32a]

2008 年 3 月 11 日付発行の米務省 2007 年国別人権報告書（USSD 2007）によると、「政府は概して人権を重視しており、この 1 年で大きな改善が見られた。しかし、いくつかの分野で自警団による制裁事件等の問題があった。人権問題には、次のものが挙げられる。警察による過度の武力行使が原因で起きた死傷事故、自警団による制裁、劣悪かつ生存を脅かす刑務所の待遇、警察の汚職と刑事免責、審理前拘留の長期化、抗議行動の強制的解散、政府全部門における汚職、女性と子供に対する暴力、女性器の切除（FGM）、女性、身体障害者、ホモセクシュアルおよび HIV/AIDS 罹患者に対する社会的差別、女性と子供の人身売買、民族差別と政治、民族的動機に基づく暴力および児童の強制労働を含む、児童就労」[2a]

[目次に戻る](#)

女性

アムネスティ・インターナショナルの年次報告書 2008 年版によると、「女性はドメスティック・バイオレンスと女性器切除の被害を今なお受けている。ドメスティック・バイオレンス法が制定されたことによって、夫による性暴力の告訴が可能になった。同法施行のための行動計画が起草された」[10c]

Freedom House の国別報告書『Freedom in the World, Ghana (2008)』によると、「法の下で平等な権利が保障されているにも拘わらず、ガーナ的女性は社会的差別に苦しみ、特に農村部の状況は深刻で、教育と収入を得るための雇用の機会は限られている。しかし、女性の大学進学率は上昇している。女性に対するドメスティック・バイオレンスは珍しいことではなく、報告されずに終わってしまうことが多く、公式の申し立てですらめったに法廷で審理されることはない。少女に対する性的暴力は国内で活況を呈している教育部門において、無視できない問題となっている... ガーナはまだアフリカ連合の女性の権利に関する議定書を採択していない」[23a](p6)

[目次に戻る](#)

10 本出身国情報レポートは、2008 年 8 月 27 日時点までに公表された最新情報を扱っている。
関連情報が最近の文書で入手できない場合には、古い原資料も活用している。

刑務所内における女性の待遇

女性受刑者に関する、USSD 2007 年国別人権報告書によると、「アクラ中央警察の留置所では、女性は男性から門ひとつを隔てただけの小さな玄関ホールに拘留されていた。

「2006 年 9 月、女性・児童問題担当相は判事に妊婦に対する禁固刑を命ずる判決を回避し、代わりに社会奉仕や執行猶予、保護観察、罰金といった判決を下すよう提案した。にもかかわらず、判事は妊婦、特に判決の時点で妊娠していることが判明していなかった女性に対し、禁固刑を命じ続けた。これは一部には当局が法律で定められている妊娠検査を一貫して行ってこなかったことが原因している」 [2a](p3)

[目次に戻る](#)

女性器切除 (FGM)

USSD 2007 年国別人権報告書によると：

「法律で FGM は禁じられているが、国内の北部の地域では、依然として深刻な問題として残っており、FGM タイプ II が他のタイプと比較してもっとも広く行われていた。少女に対して切除が行われる年齢は一般的に 15 歳であったが、それよりも年齢の若い少女に対して行われることもしばしばであった。保健省が実施した 2005 年の研究によれば、北部の地域に住む女性で、12 歳から 19 歳までの FGM 経験者はおよそ 15 パーセントであったが、FGM の違法性に関する NGO と政府後援による啓蒙活動によって、施術が隠れたところで行われるようになり、こうした地域における実際の割合は 30 パーセントにまで達すると、監視団は見ている。そうした介入プログラムも、蔓延を減らすのに若干の成果を挙げたが、その効果を正確に見積もることは困難であった。昔ながらの首長を含め、政府の全レベルで女性器切除の実践に反対し、地元 NGO は自ら教育活動を続け、FGM の放棄を呼び掛け、施術者については新しい技術習得のための訓練をすることにより、別の収入源を期待することができた。今年 1 年間で、施術者に対する告訴は皆無であった」 [2a] (p11)

2008 年 1 月 28 日付 allAfrica の記事の報告によると、「FGM の施術に同意した施術者およびそれに関係した者はすべて、憲法修正第 741 号の規定により 5 年から 10 年の禁固刑が課せられる」 [40f]

2008 年 8 月 18 日付議会図書館の公式文書によると、「1960 年刑法（第 29 号）を修正したガーナ刑法（修正）2007 年（GPC/Assembly Press、アクラ 2007 年）（公的情報）の『承認日』は 2007 年 8 月 7 日、『官報告知日』は、2007 年 8 月 10 日となっている... ガーナでは、官報に載って初めて、法としての効力が発生する」 [51a]

[目次に戻る](#)

強制結婚

クマシの中学校に通う 17 歳の少女の結婚をすんでのところで見事阻止したという事件に関する、2008 年 3 月 28 日付 allAfrica の報告によると、「少女は先週金曜日に予定

されていた結婚式のために監禁されていたが、Ghanaian Times による告発とガーナ警察庁ドメスティック・バイオレンスおよび被害者支援課によるその後の介入を受け、中学生の少女は無事解放され、学業を続けることができた」[40a]

[目次に戻る](#)

ドメスティック・バイオレンス

女性に対する暴力に関する、USSD 2007 年国別人権報告書によると、「ドメスティック・バイオレンスを含む、女性に対する暴力は、依然として大きな問題であった。[2007 年] 2 月には、議会でドメスティック・バイオレンスを違法とする法案が可決された... DOVVSU（警察庁ドメスティック・バイオレンス課）は、社会福祉省、国際女性弁護士協会（FIDA）の国内支部、法律扶助委員会および複数の人権擁護団体と緊密に連携し、ドメスティック・バイオレンスと闘ったが、ドメスティック・バイオレンスの告訴は依然として困難な状況にあった」[2a] (p10)

Freedom House の Freedom in the World, Ghana (2008) によると、「女性に対するドメスティック・バイオレンスは珍しいことではなく、報告されずに終わってしまうことが多く、公式の申し立てですらめったに法廷で審理されることはない。少女に対する性的暴力は国内で活況を呈している教育部門において、無視できない問題となっている」[23a](p6)

[目次に戻る](#)

人身売買

2008 年 6 月 4 日付発行の米務省 2008 年人身売買報告書ガーナ編には、以下のよう
に記載されている：

「ガーナは、強制労働と商業的な性的搾取を目的として人身売買された子供と女性の供給地であるとともに、通過地点、最終目的地でもある。国内の人身売買の広がり
は国境を跨いだものを上回り、被害者の大多数が子供である。男子と女子の両方が、農業や漁業での強制労働[sic]や荷物運び、路上の物売りとして、ガーナ国内で取引されている。2005 年のガーナ政府の推計では、最大 40,000 人の子供たちが、Kayaye と呼ばれる荷物運びとして、ガーナの路上で働いていた。女子については、強制的家事労働および性的搾取を目的として国内で取引されている。国内および海外 NGO の去年の報告によると、国内における子供の売春は拡大かつ増加傾向にある。一部の男子については、売春目的で国内取引されているとの報告もあった。ガーナに滞在しているリベリア難民の子供と女性も、商業的な性的搾取を目的に人身売買が行われている。去年のメディアと NGO の報告によると、ガーナの観光地がますます性的行為を求める観光客であふれていくことが窺われる。国境を越えたケースでは、上述と同じ目的で、子供たちはコートジボワールやトーゴ、ナイジェリア、ガンビアを中心とした他の西アフリカ諸国へ売られて行ったり、買われて来たりしている。女性と少女は性的搾取が目的で売買されている....

「ガーナ政府は人身売買の廃絶のための最低基準を十分満たしていない。しかし、そのために相当の努力はしている... しかし、被害者支援の全体的な取り組みは、特に人身売買の性的被害者については、この 2 年間で減少している。ガーナでは去年、警察の手入れを通じた性的人身売買に対するいくつかの法的処置が採られたものの、捜査

12 本出身国情報レポートは、2008 年 8 月 27 日時点までに公表された最新情報を扱っている。
関連情報が最近の文書で入手できない場合には、古い原資料も活用している。

および検察の対応が不十分であったため、報告がされた 1 年間にこの犯罪に関わった容疑者を一人も有罪とすることができなかった。

「ガーナ政府は報告期間中、引き続き人身売買に関する啓蒙活動を行った。政府はいくつかのキャンペーンを実施し、人身売買を禁ずる 2005 年法について国民の教育を行った。2005 年法の命により人身売買委員会と人身売買基金が 2007 年 7 月に設置された...ガーナは、人身売買の被害者を搾取している売春宿 2 軒の手入れすることによって、商業的性行為に対する需要を削減するというささやかな対策を採った..」[2d]

目次に戻る

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランス・ジェンダー

「ガーナの刑法、性犯罪第 105 条によると、『自然に反した性行為の罪を犯した者はいずれも- (a) 相手の同意を得ない場合は、第 1 級の重罪に問われ、(b) 相手の同意を得た場合、もしくは、相手が人間以外の動物であった場合は、軽罪に問われる』この法律は、抑圧的な英国統治下におけるソドミー法の名残であり、同性愛を猥褻、暴行、レイプと同列に扱い、同性愛の行為に対して、最も軽い軽犯罪 [sic] が課せられている」[12a] (ソドミー法)

Behind the Mask の報告によると、「ガーナの憲法では、人種、出自、政治的見解、肌の色、宗教、信条、性別のいかなを問わず、ガーナ市民に対してすべての人権の保護を保障しているが、性的指向についての言及はない」[46a]

2007 年 3 月 14 日付 BBC News の同性愛の現状に関する報告によると、「極めて信仰心の篤いガーナでは、同性愛は外国から輸入されたライフスタイルの選択肢であるとともに、モラルを逸脱した行為と見なされている」[7c]

2007 年 3 月 14 日付 Pink News の記事によると、「ゲイの圧力団体 Outrage! は、ガーナ大統領のアジェクム・クフォーに書簡を送り、国内の同性愛を刑事罰の対象とする法律の撤廃を要求した... Peter Tatchell と Kizza Musinguzi は... 書簡の中で... 『自然に反する性行為』を禁じるガーナの法律は 19 世紀の英国植民地統治の産物であり、国の結束を脅かすことを指摘した。彼らは新たに法律を制定し、LGBT の人々を差別から守り、ガーナの LGBT が、国がやっている HIV 予防プログラムに加入できることを望んでいる」[45b]

2007 年 7 月 17 日付 Ghana Today の報告記事によると、「ガーナ聖公会正教会の高位聖職者、Willie Halms 氏は、教会は男性同士および女性同士による同性愛を認めておらず、教会がゲイおよびレズビアンを聖公会の主教に就かせることはあり得ないと語っている。同様に、聖書上の根拠が見出せないため、教会の主教に女性が就くことも、教会は支持しないとしている」[39a]

2007 年 11 月 7 日付 Pink News の追加記事によると、「外務省は 63 歳の英国国籍の男が、他の男性と性交渉を持った容疑で... ガーナで再拘留されたことを確認した」[45a]

2007 年 11 月 15 日付 Ghana Web の報告によると、「19 歳のガーナ人の少年に男色をした罪で逮捕された 63 歳のイギリス人の写真家は、アクラ巡回裁判所で課された罰金の支払いを済ませた後、本国送還される予定である」[49c]

2008 年 2 月 29 日付 Ghana Web の記事の報告によると、「囚人の一部に同性愛行為をしている者がいるという事実確認を刑務所当局に求めた特派員の報道に対して、ンサワム刑務所の元所長は事実を認めたものの、同性愛行為の報告が刑務所当局にあった場合は、その都度関係者に対し厳重な対処をしていると応じた」[49a]

2008 年 5 月 23 日付 Ghana Web の記事の報告によると、「自称 Lesbians, Gays, Bisexuals and Trans-sexuals of Ghana と名乗るグループが、もし、人権の認識という点で、自分たちが社会的、経済的生活の主流に立てるよう、具体的な施策が何も取られなければ、12 月の選挙をボイコットすることを表明した。グループのリーダーである Prince MacDonald は、『私たちは性的指向のために差別を受け、誰も私たちに口を聞こうともしない』と語った」[49b]

[目次に戻る](#)

14 本出身国情報レポートは、2008 年 8 月 27 日時点までに公表された最新情報を扱っている。
関連情報が最近の文書で入手できない場合には、古い原資料も活用している。

3. 主要引用文献索引

(KB ユーザー - 文献に直接アクセスするにはソース番号をクリックしてください)

基本データと 地理	[1a]	Europa World Online: Ghana, Location, Climate, Language, Religion, Flag, Capital, Country statistics (accessed on 25 July 2008) subscription only – hard copy available
	[2a]	United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm
	[2b]	International religious freedom report 2007, released 14 September 2007 http://www.state.gov/g/drl/rls/irf/2007/90100.htm
	[2c]	United States Department of State, background note: Ghana, last updated June 2008 http://www.state.gov/r/pa/ei/bgn/2860.htm
	[4a]	Foreign and Commonwealth Office, country profile: Ghana, last updated on 3 January 2008 http://www.fco.gov.uk/en/about-the-fco/country-profiles/sub-saharan-africa/ghana?profile=all
	[7a]	BBC, country profile: Ghana, last updated on 25 June 2008 http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/country_profiles/1023355.stm
	[9a]	Central Intelligence Agency (CIA), The world factbook: Ghana, last updated on 19 June 2008 https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/gh.html
	[15a]	United Nations Development Programme (UNDP) Ghana: National Human Development Report 2007 http://www.undp-gha.org/main.php?page=nhdr
	[27a]	Department for International Development (DfID), country profile: Ghana, updated 11 April 2008 http://www.dfid.gov.uk/countries/africa/ghana.asp
	[32a]	IRIN country profile, Ghana, last updated February 2007 http://www.irinnews.org/country-profile.aspx
地図	[17a]	United Nations Cartographic Section, map of Ghana. http://www.un.org/Depts/Cartographic/map/profile/ghana.pdf
歴史	[1a]	Europa World Online, recent history (accessed on 24 July 2008) subscription only – hard copy available
	[2a]	United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm
	[2c]	United States Department of State, background note: Ghana, last updated June 2008

		http://www.state.gov/r/pa/ei/bgn/2860.htm [4a] Foreign and Commonwealth Office, country profile: Ghana (last updated on 3 January 2008) http://www.fco.gov.uk/en/about-the-fco/country-profiles/sub-saharan-africa/ghana?profile=all [7a] BBC country profile: Ghana, last updated 25 June 2008 http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/country_profiles/1023355.stm#overview [7b] BBC News, timeline: Ghana, last updated on 25 June 2008 http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/country_profiles/1023444.stm [23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400
政治と現状		[1a] Europa World Online, government and politics (accessed on 25 July 2008) subscription only – hard copy available [2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [2c] United States Department of State, background note: Ghana, last updated June 2008 http://www.state.gov/r/pa/ei/bgn/2860.htm [3b] Cedi currency denomination change in Ghana (accessed 1 October 2007) http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/features/artikel.php?ID=130613 [4a] Foreign and Commonwealth Office, country profile: Ghana (last updated on 3 January 2008) http://www.fco.gov.uk/en/about-the-fco/country-profiles/sub-saharan-africa/ghana?profile=all [7a] BBC Country Profile: Ghana, last updated 25 June 2008 http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/country_profiles/1023355.stm#overview [7b] BBC News, Timeline: Ghana, last updated on 25 June 2008 http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/country_profiles/1023444.stm [7e] BBC News, 15 March 2007 Ghana celebrates first 50 years http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/6421421.stm [23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400 [31c] Relief Web: deportation to Liberia http://www.reliefweb.int/rw/rwb.nsf/db900SID/SHIG-7D3EP2?OpenDocument

	[40c]	allAfrica, Conflict in north could threaten elections http://allafrica.com/stories/200806271180.html
	[40d]	allAfrica, Newspaper receives more death threats http://allafrica.com/stories/printable/200807210007.html
	[40e]	allAfrica, Female migrants return home to begin life http://allafrica.com/stories/printable/200807281510.html
人権 – 全般 :	[2a]	United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm
	[4a]	Foreign and Commonwealth Office, country profile: Ghana (last updated on 3 January 2008) http://www.fco.gov.uk/en/about-the-fco/country-profiles/sub-saharan-africa/ghana?profile=all
	[4b]	Foreign and Commonwealth Office, human rights annual report, 2007 http://www.fco.gov.uk/resources/en/pdf/human-rights-report-2007
	[10a]	Amnesty International (AI) report 2008: Ghana (accessed 22 July 2008) http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana
	[23a]	Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400
人権 – 個別問題 :		
(上記全般に関する報告書に加え、以下の問題に関する情報は、下に掲載した文書上で扱われている)		
中絶政策	[17b]	Abortion Policy (accessed 18 October 2007) http://www.un.org/esa/population/publications/abortion/doc/ghana.doc
児童	[1a]	Europa World Online, education (accessed on 25 July 2008) subscription only – hard copy available
	[2a]	United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm
	[2d]	U S Department of State 2008 Trafficking in Persons report – Ghana, 4 June 2008 http://www.state.gov/documents/organization/105656.pdf
	[10a]	Amnesty International (AI) report 2008: Ghana http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana
	[14a]	Child-Soldiers Organisation Global Report 2008: Ghana http://www.childsoldiersglobalreport.org/files/country_pdfs/FINAL_2008_Global_Report.pdf

	[23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400 [26a] The United Nations Children's Fund (UNICEF), at a glance: Ghana (accessed on 22 July 2008) http://www.unicef.org/infobycountry/ghana.html [30a] International Committee of the Red Cross (ICRC), annual report 2007: Ghana http://www.icrc.org/web/eng/siteeng0.nsf/htmlall/7eudw8/\$file/icrc_ar_07_abidjan.pdf?openelement [40a] AllAfrica.com, Ghana: Girls and early & child Marriage (accessed 15 October 2007) http://allafrica.com/stories/200708131062.html
死刑	[10a] Amnesty International (AI) report 2008: Ghana (accessed 22 July 2008) http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana [10b] Abolitionist and retentionist countries, last updated last updated:22 July 2008 http://www.amnesty.org/en/death-penalty/abolitionist-and-retentionist-countries
民族	[2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [2c] United States Department of State, background note: Ghana, last updated June 2008 http://www.state.gov/r/pa/ei/bgn/2860.htm [4a] Foreign and Commonwealth Office, country profile: Ghana, last updated on 3 January 2008 http://www.fco.gov.uk/en/about-the-fco/country-profiles/sub-saharan-africa/ghana?profile=all [9a] Central Intelligence Agency (CIA), The World Factbook: Ghana, last updated on 19 June 2008 https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/gh.html [23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400 [47a] Ethnologue: Languages of Ghana http://www.ethnologue.com/show_country.asp?name=GH
信教の自由	[1a] Europa World Online, religion (accessed on 25 July 2008) subscription only – hard copy available [2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [2b] International religious freedom report 2007, released 14 September 2007

		http://www.state.gov/g/drl/rls/irf/2007/90100.htm [23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400
言論および報道の自由	[1a] Europa World Online, directory: society and media (accessed on 25 July 2008) subscription only – hard copy available [2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [13a] Reporters Sans Frontieres (Reporters without Borders): 2008 Annual Report Africa http://www.rsf.org/IMG/pdf/rapport_en_afrique.pdf [23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400 [23b] Freedom of the Press 2007 http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=251&country=7183&year=2007	
人権団体、組織および活動家	[2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400 [48a] University of Minnesota, The status of Human Rights organisations in sub-Saharan Africa http://www1.umn.edu/humanrts/africa/ghana.htm	
国内避難民 (IDPs)	[2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [10a] Amnesty International (AI) report 2008: Ghana http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana	
司法	[1a] Europa World Online, Judicial System (accessed on 25 July 2008) subscription only – hard copy available [2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [2c] United States Department of State, background note: Ghana, last updated June 2008 http://www.state.gov/r/pa/ei/bgn/2860.htm [10a] Amnesty International (AI) report 2008: Ghana http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana	

	[23a]	Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400
レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランス・ジェンダー	[12a]	Sodomy Laws, laws around the world http://www.sodomylaws.org/world/ghana/ganews002.htm
	[39a]	Ghana Today, Anglicans flay gay bishops http://www.ghanatoday.com/index.php?option=news&task=viewarticle&sid=22249
	[42a]	Modern Ghana, The truth about gay guys http://modernghana.com/print/217/5/the-truth-about-gay-guys.html
	[45a]	Pink News, British man in prison for gay sex http://www.pinknews.co.uk/news/articles/2005-5991.html
	[45b]	Pink News, Ghana's gays in human rights plea http://www.pinknews.co.uk/news/articles/2005-3920.html
	[46a]	Behind the Mask, About Ghana http://www.mask.org.za/index.php?page=ghana
	[46b]	Behind the Mask, Ghana's secret gay community http://www.mask.org.za/article.php?cat=ghana&id=1523
	[46c]	Behind the Mask, Ghana's gays condemn anniversary celebrations http://www.mask.org.za/article.php?cat=ghana&id=1517
	[49a]	Ghanaweb, Sodomy cases rise in prisons http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/NewsArchive/artikel.php?ID=140032
	[49b]	Ghanaweb, Gays to boycott elections? http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/NewsArchive/artikel.php?ID=144227
	[49c]	Ghanaweb, British sodomite to be deported http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/NewsArchive/artikel.php?ID=134211
医療問題	[11a]	Joint United Nations Programme on HIV/AIDS (UNAIDS), country profile: Ghana (accessed on 5 March 2007) http://www.unaids.org/en/CountryResponses/Countries/ghana.asp
	[11b]	Joint United Nations Programme on HIV/AIDS (UNAIDS), AIDS epidemic update, December 2007 http://data.unaids.org/pub/EPISlides/2007/2007_epiupdate_en.pdf
	[16a]	World Health Organisation (WHO), mental health atlas 2005, country profiles: Ghana, Department of Mental Health and Substance Development http://www.who.int/mental_health/evidence/atlas/profiles_countries_e_i.pdf
	[16b]	World Health Organisation (WHO), country profile: Ghana (accessed on 22 July 2008)

		http://www.who.int/countries/gha/gha/en/ [28a] Ministry of Health: Ghana (accessed on 8 March 2007) http://www.moh-ghana.org/moh/default.asp [31b] Relief Web: Health action in crises http://www.reliefweb.int/rw/rwb.nsf/db900sid/EDIS-779RHL?OpenDocument&rc=1&emid=ACOS-635PFR [37a] Afrol News, http://www.afrol.com Diabetes threatens Ghanaians, 20 October 2007 http://www.afrol.com/articles/27078
兵役	[1a] Europa World Online, Defence (accessed on 25 July 2008) subscription only – hard copy available [2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [3a] The 1992 Constitution of the Republic of Ghana, http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/republic/constitution.php [14a] Child Soldiers - coalition to stop the use of child soldiers, global report 2008: Ghana http://www.child-soldiers.org/regions/country?id=81 [20a] War Resisters' International (WRI), The Broken Rifle, February 2008 http://www.wri-irg.org/pubs/br77-en.htm [50a] Janes, Country risk assessment, 13 June 2008 http://www.wri-irg.org/pubs/br77-en.htm	
政治的所属	[2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [10a] Amnesty International (AI) report 2008: Ghana http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana [23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400	
刑務所内の待遇	[2a] United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm [23a] Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400 [42b] Modern Ghana, Report on Prison conditions released http://www.modernghana.com/news/144647/1/report-on-prison-conditions-released.html	
治安部隊	[1a] Europa World Online, Defence (accessed on 25 July 2008) Subscription only – hard copy available	

	[2a]	United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm
	[10a]	Amnesty International (AI) report 2008: Ghana http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana
	[23a]	Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400
テロリズム	[2a]	United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm
	[10a]	Amnesty International (AI) report 2008: Ghana http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana
女性	[2a]	United States Department of State, country report on human rights practices 2007, 11 March 2008 http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm
	[2d]	U S Department of State 2008 Trafficking in Persons report – Ghana, 4 June 2008 http://www.state.gov/documents/organization/105656.pdf
	[10a]	Amnesty International (AI) report 2008: Ghana (accessed 22 July 2008) http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana
	[18a]	Inter-Parliamentary Union (IPU) parliamentary campaign “stop violence against women”: female genital mutilation http://www.ipu.org/wmn-e/fgm-prov-g.htm
	[19a]	United Nations Population Fund (UNFPA): Population, Health and Socio-Economic Indicators/Policy Developments http://www.unfpa.org/worldwide/indicator.do?filter=getIndicatorValues
	[23a]	Freedom House, Freedom in the World 2008: Ghana http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400
	[27b]	Department for International Development, Annual Report 2008, Reducing poverty in Africa http://www.dfid.gov.uk/Pubs/files/departamental-report/2008/Chapter2.pdf
	[33a]	PeaceWomen - Women's International League for Peace and Freedom, Ghana: reaping the double dividend of gender equality, 2007 http://www.peacewomen.org/news/Ghana/news.html
	[35a]	Immigration and Refugee Board of Canada, 12 October 2006, Ghana: Practice of female genital mutilation (FGM) and state protection available to those being targeted (2004 - 2006), http://www.irb-cisr.gc.ca/en/research/rir/?action=record.viewrec&gotorec=450516

	[40b]	allAfrica, 28 March 2008, Of girls, forced marriages and the law http://allafrica.com/stories/printable/200803281157.html
	[43a]	UNIFEM, Towards Ghana 2008: UNIFEM positions gender equality as central to aid effectiveness http://www.unifem.org/news_events/currents/issue200706.php#aid
	[44a]	Womankind, A groundbreaking approach to preventing violence http://www.womankind.org.uk/ghana.html?theme=print

目次に戻る

4. References to source material

- [1] **Europa World Plus** <http://www.europaworld.com/pub/>
a Europa World Online: Ghana
subscription only – hard copy available
Date accessed 25 July 2008
- [2] **United States Department of State (USSD)** <http://www.state.gov>
a Country Report on human rights practices 2007, 11 March 2008
<http://www.state.gov/g/drl/rls/hrrpt/2007/100484.htm>
Date accessed 10 July 2008
b International religious freedom report 2007
<http://www.state.gov/g/drl/rls/irf/2007/90100.htm>
Date accessed 30 November 2007
c Background note: Ghana, last updated June 2008
<http://www.state.gov/r/pa/ei/bgn/2860.htm>
Date accessed 15 July 2008
d U S Department of State Trafficking in Persons report, 2008, 4 June 2008,
(accessed 16 July 2008)
<http://www.state.gov/documents/organization/105656.pdf>
Date accessed 17 July 2008
- [3] **Constitution**
a The 1992 Constitution of the Republic of Ghana, <http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/republic/constitution.php>
Date accessed 8 March 2007
b Cedi currency denomination Change in Ghana
<http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/features/artikel.php?ID=130613>
Date accessed 1 October 2007
- [4] **Foreign and Commonwealth Office (FCO), UK**, <http://www.fco.gov.uk>
a Country profile, 3 January 2008
<http://www.fco.gov.uk/en/about-the-fco/country-profiles/sub-saharan-africa/ghana?profile=all>
Date accessed 15 July 2008
b Human rights annual report 2007
<http://www.fco.gov.uk/resources/en/pdf/human-rights-report-2007>
Date accessed 25 July 2008
- [5] **Source deleted**
- [6] **Source deleted**
- [7] **British Broadcasting Corporation (BBC)** www.bbc.co.uk/
a Country profile: Ghana, last updated 25 June 2008
http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/country_profiles/1023355.stm#overview
Date accessed 25 July 2008
b Timeline: Ghana, last updated 25 June 2008
http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/country_profiles/1023444.stm
Date accessed 25 July 2008
c Ghana's secret gay community
<http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/6445337.stm>
Date accessed 25 July 2008
d Source deleted

- e Ghana celebrates first 50 years
<http://news.bbc.co.uk/1/hi/world/africa/6421421.stm>
Date accessed 5 November 2007
- [8] Source deleted
- [9] Central Intelligence Agency (CIA), USA
 - a <https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/gh.html>
Date accessed 15 July 2008
- [10] Amnesty International (AI) www.amnesty.org/
 - a Amnesty International (AI) report 2008: Ghana
<http://thereport.amnesty.org/eng/regions/africa/ghana>
Date accessed 22 July 2008
 - b Abolitionist and retentionist countries, last updated: 22 July 2008
<http://www.amnesty.org/en/death-penalty/abolitionist-and-retentionist-countries>
Date accessed 25 July 2008
- [11] Joint United Nations Programme on HIV/AIDS (UNAIDS) www.unaids.org
 - a Country Profile: Ghana
http://www.unaids.org/en/regions_countries/countries/ghana.asp
Date accessed 5 March 2007
 - b AIDS epidemic update, December 2007
http://data.unaids.org/pub/EPISlides/2007/2007_epiupdate_en.pdf
Date accessed 25 July 2008
- [12] Sodomy Laws www.sodomylaws.org/
 - a World Laws: Ghana, last edited 16 April 2007
<http://www.sodomylaws.org/world/ghana/ghana.htm>
Date accessed 30 July 2008
- [13] Reporters Sans Frontieres (Reporters without Borders) www.rsf.org
 - a source deleted
 - b 2008 annual report Africa (accessed 26 July 2008)
http://www.rsf.org/IMG/pdf/rapport_en_afrique.pdf
Date accessed 26 July 2008
- [14] Coalition to Stop the Use of Child Soldiers www.child-soldiers.org
 - a Global Report 2008: Ghana
http://www.childsoldiersglobalreport.org/files/country_pdfs/FINAL_2008_Global_Report.pdf
Date accessed 9 March 2007
 - b Source deleted
- [15] United Nations Development Programme (UNDP), www.undp.org
 - a Ghana – National Human Development Report 2007,
<http://www.undp-gha.org/main.php?page=nhdr>
Date accessed 26 July 2008
- [16] World Health Organisation (WHO) www.who.int/countries/gha/en/
 - a Mental Health Atlas 2005, Country profiles: Ghana, department of mental health and substance development
http://www.who.int/mental_health/evidence/atlas/profiles_countries_e_i.pdf
Date accessed 2 March 2007

- b Country Profile: Ghana
<http://www.who.int/countries/gha/gha/en/>
Date accessed 22 July 2008
- [17] **United Nations Cartographic Section** www.un.org
 - a Ghana
<http://www.un.org/Depts/Cartographic/map/profile/ghana.pdf>
Date accessed 2 March 2007
 - b Abortion Policy
<http://www.un.org/esa/population/publications/abortion/doc/ghana.doc>
Date accessed 18 October 2007
- [18] **Inter-Parliamentary Union (IPU)** www.ipu.org
 - a Parliamentary campaign 'Stop violence against women': Female Genital Mutilation (Accessed 12 March 2007)
<http://www.ipu.org/wmn-e/fgm-prov-g.htm>
Date accessed 12 March 2007
- [19] **United Nations Population Fund (UNFPA)** <http://www.unfpa.org>
 - a Population, Health and Socio Economic Indicators/Policy Developments
<http://www.unfpa.org/worldwide/indicator.do?filter=getIndicatorValues>
Date accessed 28 July 2008
- [20] **War Resisters' International** www.wri-irg.org
 - a Dirty gold from Ghana
<http://www.wri-irg.org/pubs/br77-en.htm>
Date accessed 26 July 2008
- [21] **Source deleted**
- [22] **Source deleted**
- [23] **Freedom House** www.freedomhouse.org/
 - a Freedom in the World 2008: Ghana
<http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=22&year=2008&country=7400>
Date accessed 25 July 2008
 - b Freedom of the Press 2007: Ghana
<http://www.freedomhouse.org/template.cfm?page=251&country=7183&year=2007>
Date accessed 28 July 2008
 - c Source deleted
- [24] **Source deleted**
- [25] **Source deleted**
- [26] **The United Nations Children's Fund (UNICEF)** www.unicef.org
 - a At a glance: Ghana
<http://www.unicef.org/infobycountry/ghana.html>
Date accessed 22 July 2008
- [27] **Department for International Development (DfID)** www.dfid.gov.uk
 - a Ghana country profile, updated 11 April 2008
<http://www.dfid.gov.uk/countries/africa/ghana.asp>
Date accessed 25 July 2008

- b DFID annual report, 2008, reducing poverty in Africa
<http://www.dfid.gov.uk/Pubs/files/departmental-report/2008/Chapter2.pdf>
Date accessed 28 July 2008
- [28] **Ministry of Health** www.moh-ghana.org
 - a Ghana, health matters
<http://www.moh-ghana.org/moh/default.asp>
Date accessed 8 March 2007
- [29] **World Council of Churches**
 - a Source deleted
- [30] **International Committee of the Red Cross (ICRC)** www.icrc.org
 - a Annual Report 2007: Ghana
[http://www.icrc.org/web/eng/siteeng0.nsf/htmlall/7eudw8/\\$file/icrc_ar_07_a_bidjan.pdf?openelement](http://www.icrc.org/web/eng/siteeng0.nsf/htmlall/7eudw8/$file/icrc_ar_07_a_bidjan.pdf?openelement)
Date accessed 22 July 2008
- [31] **Relief Web** www.reliefweb.org
 - a Source deleted
 - b Health action in crises - Highlights No. 175 – 17 to 23 Sep 2007
<http://www.reliefweb.int/rw/rwb.nsf/db900sid/EDIS-779RHL?OpenDocument&rc=1&emid=ACOS-635PFR>
Date accessed 7 November 2007
 - c Ghana – Deportation to Liberia
<http://www.reliefweb.int/rw/rwb.nsf/db900SID/SHIG-7D3EP2?OpenDocument>
Date accessed 14 August 2008
- [32] **IRIN** www.irinnews.org
 - a Humanitarian news and analysis, Ghana, last updated February 2007
<http://www.irinnews.org/country.aspx?CountryCode=GH&RegionCode=WA>
Date accessed 12 March 2007
- [33] **PeaceWomen** www.peacewomen.org
 - a Women's international league for peace and freedom, Ghana reaping the double dividend of gender equality, 2007
<http://www.peacewomen.org/news/Ghana/Feb07/GenderEquality.html>
Date accessed 13 March 2007
- [34] **Source deleted**
- [35] **Immigration and Refugee Board of Canada (IRB)** <http://www.irb-cisr.gc.ca>
 - a Ghana: Practice of FGM and state protection available to those being targeted (2004-06)
<http://www.irb-cisr.gc.ca/en/research/rir/?action=record.viewrec&gotorec=450516>
Date accessed 12 November 2007
 - b Source deleted
- [36] **Source number unused**
- [37] **Afrol News**, <http://www.afrol.com>
 - a Diabetes threatens Ghanaians, 20 October 2007
<http://www.afrol.com/articles/27078>
Date accessed 12 November 2007

- [38] Source number unused
- [39] **Ghana Today**, <http://www.ghanatoday.com>
a Anglicans flay gay bishops
<http://www.ghanatoday.com/index.php?option=news&task=viewarticle&sid=22249>
Date accessed 30 July 2008
- [40] **AllAfrica.com**, <http://allafrica.com/>
a Ghana: Girls and early & child marriage (link in archive, hard copy available)
<http://allafrica.com/stories/200708131062.html>
Date accessed 15 October 2007
b Of girls, forced marriages and the law
<http://allafrica.com/stories/printable/200803281157.html>
Date accessed 28 July 2008
c Conflict in north could threaten elections
<http://allafrica.com/stories/printable/200806271180.html>
Date accessed 28 July 2008
d Newspaper receives more death threats; Chief Justice announces creation of new human rights court
<http://allafrica.com/stories/printable/200807210007.html>
Date accessed 28 July 2008
e Female migrants return home to begin life
<http://allafrica.com/stories/printable/200807281510.html>
Date accessed 28 July 2008
f Practitioners of FGM to serve prison terms if caught
<http://allafrica.com/stories/printable/200801281198.html>
Date accessed 30 July 2008
- [41] **United States Committee for Refugees and Immigrants**, www.refugees.org/
a U.S. Committee for Refugees and Immigrants World Refugee Survey 2007 – Ghana, 11 July 2007
<http://www.unhcr.org/cgi-bin/texis/vtx/refworld/rwmain?page=country&docid=469638811e&skip=&coi=GHA>
Date accessed 30 November 2007
- [42] **Modern Ghana.com**, <http://modernghana.com>
a The truth about gay guys
<http://modernghana.com/print/217/5/the-truth-about-gay-guys.html>
Date accessed 25 July 2008
b Report on Prison conditions released
<http://www.modernghana.com/news/144647/1/report-on-prison-conditions-released.html>
Date accessed 14 August 2008
- [43] **UNIFEM**, <http://www.unifem.org/>
a Towards Ghana 2008: UNIFEM positions gender equality as central to aid effectiveness
http://www.unifem.org/news_events/currents/issue200706.php#aid
Date accessed 26 July 2008
- [44] **Womankind**, <http://www.womankind.org.uk/>
a A groundbreaking approach to preventing violence
<http://www.womankind.org.uk/ghana.html?theme=print>
Date accessed 26 July 2008

- [45] **Pink News**, <http://www.pinknews.co.uk/>
a British man in prison for gay sex in Ghana
<http://www.pinknews.co.uk/news/articles/2005-5991.html>
Date accessed 28 July 2008
b Ghana's gays in human rights plea
<http://www.pinknews.co.uk/news/articles/2005-3920.html>
Date accessed 28 July 2008
- [46] **Behind the Mask**, <http://www.mask.org.za>
a About Ghana, Legal wise
<http://www.mask.org.za/index.php?page=ghana>
Date accessed 28 July 2008
b Ghana's secret gay community
<http://www.mask.org.za/article.php?cat=ghana&id=1523>
Date accessed 28 July 2008
c Ghana's gays condemn anniversary celebrations
<http://www.mask.org.za/article.php?cat=ghana&id=1517>
Date accessed 28 July 2008
- [47] **Ethnologue**, <http://www.ethnologue.com/>
a Languages of Ghana
http://www.ethnologue.com/show_country.asp?name=GH
Date accessed 14 August 2008
- [48] **University of Minnesota**, <http://www1.umn.edu/twincities/index.php>
a The status of Human Rights organisations in sub-Saharan Africa
<http://www1.umn.edu/humanrts/africa/ghana.htm>
Date accessed 14 August 2008
- [49] **Ghanaweb**, <http://www.ghanaweb.com/>
a Sodomy cases rise in prisons
<http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/NewsArchive/artikel.php?ID=140032>
Date accessed 14 August 2008
b Gays to boycott elections?
<http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/NewsArchive/artikel.php?ID=144227>
Date accessed 14 August 2008
c British sodomite to be deported
<http://www.ghanaweb.com/GhanaHomePage/NewsArchive/artikel.php?ID=134211>
Date accessed 27 August 2008
- [50] **Janes**, <http://sentinel.janes.com/public/sentinel/index.shtml>
a Country risk assessment – Ghana; subscription only – hard copy available
Date accessed 14 August 2008
- [51] **The Library of Congress**, <http://www.loc.gov/law/>
a Letter dated 18 August 2008 – hard copy available
Date accessed 19 August 2008